

# 予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：衛生費 項：保健予防費 目：母子保健指導費

## 事業名【新】妊産婦メンタルヘルス支援教材作成事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 子ども・女性局 子育て支援課 母子保健係 電話番号：058-272-1111(内3542)

E-mail：c11236@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 2,428 千円 (前年度予算額： 0 千円)

### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	2,428	0	0	0	0	0	0	0	2,428
決定額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨(現状と課題)

妊娠期から出産・乳児の子育て期は、ホルモンの増減、生活の変化、育児の多忙さなどからメンタルヘルス低下を来しやすく、その結果として育児不安、うつ病、虐待など申告な状況につながる可能性がある。そこで、メンタルヘルスの低下を早期把握し治療等に繋げることが重要である。そのためには乳児訪問や健診時など定期の保健師によるメンタルヘルスチェックだけでなく、妊産婦に関わる産科医や小児科医等もメンタルヘルスチェックを行い保健師等と連携を図っていくことが必要である。

### (2) 事業内容

小児科医や産科医、助産師等を対象とした専門的な妊産婦のメンタルヘルス及び地域との連携について学ぶweb学習教材を作成し、知識と技術の向上を図る。

○講師：精神科医、産科医、小児科医、助産師、保健師等

○内容：精神科医による妊産婦のメンタルヘルスの講義のほか、各専門分野から、妊産婦のメンタルヘルスについて、他の専門分野の職種と共有する必要がある事項についての講義

○媒体：YouTube(限定公開)

### (3) 県負担・補助率の考え方

県10/10

妊産婦のメンタルヘルス支援のため、関係する専門職全体の資質向上のため県が作成する。

(4) 類似事業の有無  
なし

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	126	研修会、会議等
旅費	18	費用弁償、業務旅費
需用費	330	事務用品
役務費	30	郵便電話代
委託料	1,924	教材作成費
合計	2,428	

**決定額の考え方**

「妊産婦メンタルヘルス支援体制推進事業費」において、医療機関を対象とした検討会や研修会を実施していること、教材作成後の当該教材を活用した事業展開が不明確なことから、計上を見送ります

4 参考事項

(1) 事業主体及びその妥当性

事業主体：県

妊産婦のメンタルヘルス支援のため関係者による連携した教材作成は県が行うことが妥当。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

妊産婦のメンタルヘルス支援のため、専門職（医師、看護師、助産師、保健師等）が同じ視点をもって妊産婦に関わり、関係機関と連携を図ることができる。

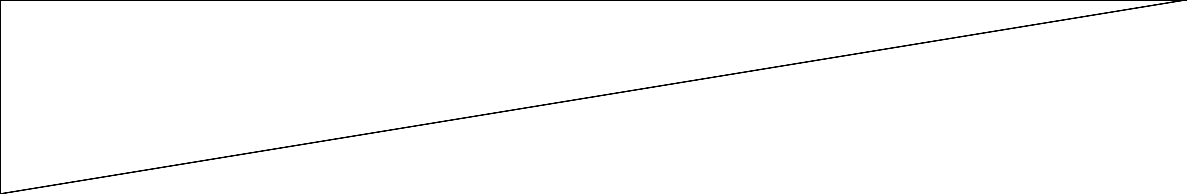
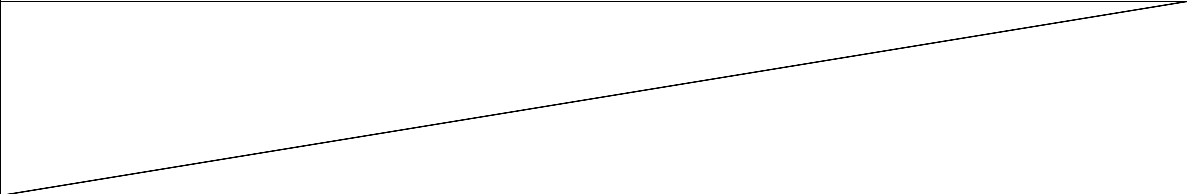
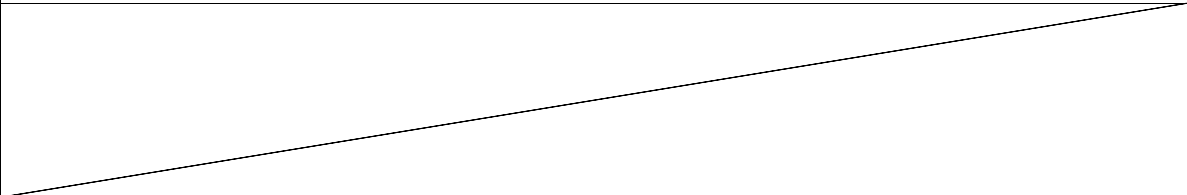
### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R4)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R8)	達成率

### ○指標を設定することができない場合の理由

妊産婦のメンタルヘルスの状態については数字では評価できないため。

### （これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和 3 年度	
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和 4 年度	
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<p>・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない</p>	
(評価) 3	<p>不安を抱える妊産婦が増えているなか、医師、保健師、看護師、助産師等が専門的知識を高め、連携方法などを共有することは必要である。</p>
<p>・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない</p>	
(評価)	
<p>・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている</p>	
(評価)	

### (今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項</p>	
-----------------------------	--

### (次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 施策の状況等に応じて、ブラッシュアップしていく必要がある。</p>
--

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	
<p>組み合わせる理由 や期待する効果 など</p>	

【〇〇課】